

2018年11月2日

各 位

会社名 日本ライフライン株式会社
代表者名 代表取締役社長 鈴木啓介
(コード番号 7575)
問合せ先 常務取締役管理本部長 高橋省悟
(TEL. 03-6711-5200)

人工心臓弁関連商品の取扱いに関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、現在、当社が LivaNova 社*1と締結している同社製の人工心臓弁関連商品に関する日本国内における独占販売契約*2につきまして、2019年5月31日の契約期間の満了後、契約を更新せず、販売を終了することを決定いたしましたのでお知らせいたします。

1. 販売終了の経緯

当社は、LivaNova 社からの契約更新にあたっての条件提示を受け、検討を行ってまいりましたが、契約更新を行わず、同社製品の取扱いを終了するという結論に至りました。また、現行契約の対象品目であり、当下期の販売開始を予定しておりましたスーチャレス生体弁「PERCEVAL (パーシバル)」につきましては、現行契約の対象から除外し、当社としては販売を行わないことも併せて決定いたしました。

当社といたしましては、日本国内において、1990年にカーボメディクス社の人工心臓弁の取扱いを開始して以来、長期にわたり現在の LivaNova 社グループの人工心臓弁関連製品の普及に努め、心臓血管外科領域における経験と実績を積み重ねてまいりました。契約満了までの間、引き続き同社製品の販売を継続するとともに、患者様をはじめ、医療現場の皆様へのサポートにつきましては、今後も変わることなく行ってまいります。

なお、契約期間の満了後、同社製品につきましては、同社の日本法人であるリヴァノヴァ株式会社が国内における製造販売元として販売を継続してまいります。

2. 今後の見通し

本件による当社業績への影響につきましては、2019年3月期の業績予想において「PERCEVAL」の販売開始を見込んでおりましたが、導入の初期段階であり限定的な販売を想定しておりましたことから、業績への影響は軽微となる見通しです。

※1 契約締結時における社名はソーリン・バイオメディカ・カーディオ社であり、その後ソーリン・グループ・イタリア社に社名変更しており、同社は LivaNova 社のグループ企業であります。

※2 2018年3月期における、人工心臓弁関連商品の売上高は17億4千2百万円（連結売上高に占める構成比4.1%）です。

以上